

チャレンジカップ開催中の **電投向け** BIGなサービス!!

マイルクラブ大村24の
会員のみが対象

マイル2倍キャンペーン

マイルクラブ大村24会員の方は、SGチャレンジカップ6日間全72レースについては、マイルを2倍とします!! あなたはチャレンジカップ期間中、何マイル貯められる?!

えッ? まだ会員になっていない? ならばッ!!

マイルクラブ大村24 新規入会キャンペーン!!

11月27日までの間に、マイルクラブ大村24に新規入会すると、もれなく現金1000円を進呈!!

チャレンジカップはもうすぐ始まる! 開催前に、ぜひ入会を!! 対象期間: 11月1日~27日

さらに **Wチャンス** も!!
新しく入会した人の中は、抽選で現金が当たるかも!!
現金1万円...1名様
現金5千円...5名様
現金3千円...10名様

- テレポート会員であることが条件です。
- おひとりにつき1回までのサービスです。2個以上のテレポート口座を保有している方が、それぞれマイルクラブ大村24へ登録しても、サービスは1回のみとなります。
- 一度入会キャンペーンのサービスを受けたことがある方は対象外です。現在のマイルクラブ大村24の会員、及び以前会員だった方は対象外です。
- その他、大村ポートが不適当と判断した場合は、対象外といたします。

EVENT&FANSERVICE

11/22(火) 選手紹介・DR戦出場選手公開インタビュー
9:40~10:10頃~
蛭子さんの万舟券指南塾 時間未定
舟券サービス キングオブ栃木弁漫才「U字工事」爆笑お笑いLIVE
4R・9R発売中

24(木) 舟券サービス プレミアトークLIVE
開門から先着2000名
「川島なお美」
4R・9R発売中

26(土) 滑舌悪い芸人でおなじみ「諸見里」爆笑お笑いLIVE
SG環境プロジェクト「てびつみのエコパーク」ちびっこ広場付近(開門~)
4R・9R発売中

あのアニキがチャレンジカップを熱くする! 「哀川翔」スペシャルトークLIVE
4R・9R発売中

25(金) 舟券サービス 広末涼子のものでおなじみ「おかもとまり+360°モンキーズ」爆笑お笑いLIVE
4R・9R発売中

27(日) アッキーナがやってくる 優勝戦出場選手公開インタビュー 10:10頃~
「南明奈」スペシャルトークショー 9R発売中
優勝者表彰式 12R終了後

いずれも3000円以上の確定前舟券の提示が必要です。
交通費 領収書と引換に最大5000円をキャッシュバック(受付11:00~11R締切まで)
宿泊費 当日宿泊分のクーポン券(3000円)を進呈(開門~13:00 引渡し15:00~16:30)



常々、私は「全国発売のビッグレースでは、チャレンジカップと名人戦がいちばん面白い」と書いてきたものだ。名人戦については、レースの展開が面白い。そしてチャレンジカップの面白さというのは、一言でいうならファンの興味が勝ち上がりによる最終日の優勝の1点ではなく、6日間全72レースに対してもうひとつ別の興味が存在することによる。
それはもちろん、翌月に控える賞金王決定戦に誰が出られるのか、そして出られないのか、である。これはある意味、誰が優勝するかよりもファンの注目度はずっと高い。

チャレンジカップは、いつも熱くなる!

競艇マクール主筆 水村和彦

チャレンジカップが創設された14年前、この大会の趣旨には当初違和感がないでもなかった。それは、まるでTVのバラエティ番組でよくあるような「最後の問題は正解者の得点が倍になりませう!」と同じじゃないかという感じがしたからだ。1年の終わりに優勝賞金1億円という最終一大決戦があり、1月1日からすべての選手はその頂点を目指して駆け上がりていく。そのシナリオの最後に付けるイベントとしては破壊力が大きすぎるのではないかと思われたのだ。
だが、これはチャレンジカップが始まってから、すぐに杞憂だったことがわかった。初日の第1レースから、最終日の第12レースまで、ボーダーラインをまたいだ数人による獲得賞金争いは熾烈を極め、毎年のように優勝者とは別の「主役」たちを生み出す。12位と13位の差がわずかに数万円という紙一重だった年すらあった。そして、ここにはF休みなどでチャレンジカップに出場できなかった選手さえ含まれるのだ。勝ち上がり以外に対して、ここまでファンが熱視線を送る節は、一般戦を含め他には絶対ない。チャレンジカップという大会は、その点で実に特異な魅力を買った最初から擁しているのだし、毎レース舟券を買う気にもなってしまう。

チャレンジカップ・過去の優勝者

回	場	年月日	優勝者
第1回	平和島	98.11.29	江口 昇生
第2回	平和島	99.11.28	今垣光太郎
第3回	住之江	00.11.26	濱野谷憲吾
第4回	児島	01.11.25	西島 義則
第5回	津	02.12.1	植木 通彦
第6回	琵琶湖	03.11.30	鳥野 賢太
第7回	児島	04.11.28	田村 隆信
第8回	芦屋	05.11.27	上瀬 和則
第9回	丸亀	06.11.26	三嵩 誠司
第10回	浜名湖	07.11.25	湯川 浩司
第11回	浜名湖	08.11.30	坪井 康晴
第12回	常滑	09.11.29	原田 幸哉
第13回	唐津	10.11.28	今垣光太郎

よって賞金王のメンバーが入れ替わることもあつた。舟券は3着までが対象だが、ボーダー選手は最後尾でも数センチ単位で必死に戦うのだ。各事例は他ベージに譲るが、07年に原田幸哉が5着なら12位だったところを6着に敗れてしまい、結果13位となったレースなど、いまでも鮮烈な印象として残っている。
また、大会の趣旨からして、賞金王当確者はモチベーションが下がるのではないかと懸念もまったく不要だ。そのことはこれまでの優勝者の一覧を見れば歴然。賞金争いという独特の側面もありつつ、本来の優勝争いもまた、決して色褪せずに両立する、それがこのチャレンジカップなのだ。今年もファンが一レース一レースに息を飲むような劇的な大会になることは間違いないだろう。

